

第9次高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画 進捗状況総括表

※現時点での見込みにより、令和3年度における各事業の進捗状況について評価を行った。

・達成率について

【目標値あり】

- ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる
- …ほぼ計画目標値を達成し、このまま基本方針に則り、計画を進めていく
(計画目標値に対する達成率が90%以上100%未満)
- △ …達成率が計画目標値に達していない(50%以上90%未満)ものがあり、次年度以降さらに計画の推進が必要
- ▲ …達成率が計画目標値に達していない(50%未満)ものがあり、次年度以降見直しも含めた計画の推進が必要

・施策群の評価について

【目標値あり】の各事業の達成率(%)について、施策群ごとの平均値を算出し、上記の4つの基準「◎○△▲」によって評価を行った

基本方針	施策群	施策群の評価			目標値あり						目標値なし	
		3年度	4年度	5年度	進捗管理事業数	◎	○	△	▲	-		
住み慣れた地域で、安心して暮らせる住環境の整備											達成度平均値	
住まい	住宅の質の向上	○			3	1	1	0	1	0	◎	78.4%
	多様な住まいの確保	◎			1	1	0	0	0	0	◎	250.0%
	居住の支援の充実	○			7	4	0	1	2	0	-	89.7%
					11	6	1	1	3	0		

◎○達成率 63.6 %

住宅の質の向上について、バリアフリー化等支援事業は目標値に達する見込みが無いいため、引き続き周知を図っていく必要がある。

多様な住まいの確保について、親世帯・子育て世帯近居同居支援事業は目標値を大きく上回る見込みである。引き続き事業を実施していく。

居住の支援の充実について、住まいの講演会及びマイホーム借上げ制度説明会は新型コロナウイルス感染症拡大防止を配慮して延期とした。今年度中に実施するかは未定のため、見込を「0人」としている。また、住まいのサポート船橋に係る物件成約件数については、新型コロナウイルス感染症の影響により、低調な状況である。

第9次高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画 進捗状況総括表

※現時点での見込みにより、令和3年度における各事業の進捗状況について評価を行った。

・達成率について

【目標値あり】

◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる

○ …ほぼ計画目標値を達成し、このまま基本方針に則り、計画を進めていく

(計画目標値に対する達成率が90%以上100%未満)

△ …達成率が計画目標値に達していない(50%以上90%未満)ものがあり、次年度以降さらに計画の推進が必要

▲ …達成率が計画目標値に達していない(50%未満)ものがあり、次年度以降見直しも含めた計画の推進が必要

・施策群の評価について

【目標値あり】の各事業の達成率(%)について、施策群ごとの平均値を算出し、上記の4つの基準「◎○△▲」によって評価を行った

基本方針	施策群	施策群の評価			目標値あり						目標値なし	
		3年度	4年度	5年度	進捗管理事業数	◎	○	△	▲	-		
介護予防の推進で“健康寿命日本一のまち”											達成度平均値	
予防	活動の場の提供	△			16	3	2	6	5	0	-	68.7%
	健康づくりへの支援	△			9	2	0	2	5	3	-	46.5%
	介護予防の推進	△			8	1	3	4	0	0	○	83.8%
					33	6	5	12	10	3		

◎○達成率 33.3 %

「活動の場の提供」では、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業を中止していた期間もあり、ふなばしシルバーリハビリ体操や認知症予防教室（介護予防教室）は利用状況が低迷している。また、ふなばしシルバーリハビリ体操指導士養成講座の開催数も減少している。

「健康づくりへの支援」では、栄養相談や健康相談、健康教育の参加者数は大きく減少した。ただし、健康ポイント事業などコロナ禍でも取り組める事業は継続して実施し、市民の健康づくりへの支援につなげている。

「介護予防の推進」では、外部等専門職により構成し、介護予防ケアプランを評価しケアマネジャーに助言する自立支援ケアマネジメント検討会議を年度当初より開催している。また、ふなばし市民大学「いきいき学部」の令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を講じながら開校した。

長引くコロナ禍による活動量の低下により、フレイルのリスクが高まることから、感染症対策を講じながらの事業の実施や感染症の蔓延期においても実施できる介護予防の取り組みを充実させていく必要がある。

第9次高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画 進捗状況総括表

※現時点での見込みにより、令和3年度における各事業の進捗状況について評価を行った。

・達成率について

【目標値あり】

◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる

○ …ほぼ計画目標値を達成し、このまま基本方針に則り、計画を進めていく

(計画目標値に対する達成率が90%以上100%未満)

△ …達成率が計画目標値に達していない(50%以上90%未満)ものがあり、次年度以降さらに計画の推進が必要

▲ …達成率が計画目標値に達していない(50%未満)ものがあり、次年度以降見直しも含めた計画の推進が必要

・施策群の評価について

【目標値あり】の各事業の達成率(%)について、施策群ごとの平均値を算出し、上記の4つの基準「◎○△▲」によって評価を行った

基本方針	施策群	施策群の評価			目標値あり					目標値なし		
		3年度	4年度	5年度	進捗管理事業数	◎	○	△	▲			-
	助け合い活動などの支援体制づくりの推進											達成度平均値
生活支援	生活支援サービスの提供	○			26	11	8	7	0	0	-	94.7%
	移動支援	○			7	5	1	0	1	0	○	92.9%
	地域での支え合い体制の確立	△			7	2	0	2	3	0	△	65.5%
	その他	△			16	7	0	5	4	0	○	68.0%
					56	25	9	14	8	0		

◎○達成率 60.7 %

昨年度同様、新型コロナウイルス感染症の影響により多くの事業において活動が制限されたが、感染対策を講じた上での実施（動画配信や書面開催に切り替え）を取り入れるなど、新しい実施方法を検討し、可能な限り事業実施に努めた。

「生活支援サービスの提供」では、移動販売支援事業が計画目標値を大きく上回る結果となった。事業者との連携により買い物困難地域への対応が充足しており、今後も巡回要望に応じ、販売ルートの見直しを検討していく。ふれあい収集事業では、利用者が年々増加の傾向にあり、今後も安定して事業を継続していくことが重要となる。

「移動支援」では、昨年度、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者が大幅に減少したが、高齢者の利用が少しずつ回復してきている。引き続き、地元の要望や利用者累計をもとに、利用者のニーズに合ったルートを設定し、利用者数の増加を図る。

「地域での支え合い体制の確立」では、ミニデイサービス事業やふれあいいきいきサロン事業において、活動を自粛していたことから、目標値を下回る結果となっているが、集まったの開催ができない期間には工作キット等を送付するなど繋がりを絶やさないよう努めた。

第9次高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画 進捗状況総括表

※現時点での見込みにより、令和3年度における各事業の進捗状況について評価を行った。

・達成率について

【目標値あり】

◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる

○ …ほぼ計画目標値を達成し、このまま基本方針に則り、計画を進めていく
(計画目標値に対する達成率が90%以上100%未満)

△ …達成率が計画目標値に達していない(50%以上90%未満)ものがあり、次年度以降さらに計画の推進が必要

▲ …達成率が計画目標値に達していない(50%未満)ものがあり、次年度以降見直しも含めた計画の推進が必要

・施策群の評価について

【目標値あり】の各事業の達成率(%)について、施策群ごとの平均値を算出し、上記の4つの基準「◎○△▲」によって評価を行った

基本方針	施策群	施策群の評価			目標値あり						目標値なし	達成度平均値
		3年度	4年度	5年度	進捗管理事業数	◎	○	△	▲	-		
いつでも安心して必要な介護サービスを利用できる体制の確立												
介護	介護サービスの量の確保	-	-	-	0	0	0	0	0	0	○	-
	介護サービスの質の確保	○			9	6	0	2	1	0	-	86.8%
	地域包括支援センターの機能強化	△			9	5	1	2	1	0	○	78.3%
	認知症対策の推進	△			17	5	0	8	4	1	○	71.7%
	介護サービスの円滑な利用	△			13	7	2	1	3	0	○	76.7%
					48	23	3	13	9	1		

◎○達成率 54.2 %

「介護サービスの質の確保」では、訪問看護職員雇用促進事業や生活・介護支援サポーター事業など目標値を上回っており、概ね計画に沿って実施されている。

「地域包括支援センターの機能強化」では、計画に沿って実施できた事業がある一方で、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、目標値を達成できない事業もあった。今後も新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら事業を実施していく。

「認知症対策の推進」では、認知症訪問支援サービス（市町村特別給付）の延利用件数について、新型コロナウイルス感染症の拡大が影響していると考えられ、目標を下回っているが、今後も引続き制度の周知に努め、利用の促進を図っていく。

「介護サービスの円滑な利用」では、介護保険の出前講座について、新型コロナウイルスの影響で実施できていない状況だが、今後、状況を鑑みつつ、地域住民や関係団体等から要望があった際には実施を検討する。

第9次高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画 進捗状況総括表

※現時点での見込みにより、令和3年度における各事業の進捗状況について評価を行った。

・達成率について

【目標値あり】

◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる

○ …ほぼ計画目標値を達成し、このまま基本方針に則り、計画を進めていく
(計画目標値に対する達成率が90%以上100%未満)

△ …達成率が計画目標値に達していない(50%以上90%未満)ものがあり、次年度以降さらに計画の推進が必要

▲ …達成率が計画目標値に達していない(50%未満)ものがあり、次年度以降見直しも含めた計画の推進が必要

・施策群の評価について

【目標値あり】の各事業の達成率(%)について、施策群ごとの平均値を算出し、上記の4つの基準「◎○△▲」によって評価を行った

基本方針	施策群	施策群の評価			目標値あり					目標値なし	達成度平均値	
		3年度	4年度	5年度	進捗管理事業数	◎	○	△	▲			-
医療と介護の連携による継続的・一体的なサービス提供体制の確立												
医療	在宅医療の推進	△			13	4	1	5	3	2	○	59.4%
	地域医療連携の推進	-	-	-	0	0	0	0	0	3	-	-
	看護職の確保	◎			1	1	0	0	0	1	-	122.7%
	地域リハビリテーションの推進	○			2	1	1	0	0	0	-	103.8%
	歯科口腔保健の推進	○			2	1	0	1	0	0	-	92.0%
					18	7	2	6	3	6		

◎○達成率 50.0 %

新型コロナウイルス感染症の影響により、縮小や中止となった事業もあったため、「◎○達成率」は50.0%と低い状況であった。

「在宅医療の推進」では、例年地域包括ケアシステムの根幹となる在宅医療・介護を市民へ普及するために、出前講座や在宅医療・介護連携推進事業である講演会・相談会・出張講演会を開催してきた。昨年度後半より、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、Zoom等を活用し委員会活動を行ってきており、市民向けの講座等についてもオンラインでの開催を検討している。また、感染症拡大防止策を徹底し、研修会等も実施している。

「船橋市在宅医療・緩和ケア・リハビリテーション提供機関マップ」については、今年度も作成を進めている。

「地域医療連携の推進」では、かかりつけ医等について、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、イベントや講演会等でチラシを配布し、積極的に普及・啓発を行うとともに、より効果的な周知方法等について、検討していく。

また、国・県等の動向について情報収集に努める。

「看護職の確保」については、今後も、看護職復職支援研修会にて潜在看護師の復職支援を行い、看護師等養成修学資金にて市内就職を目指す看護学生の支援を行うことで市内の看護師の充足を目指す。介護保険訪問看護職員雇用促進事業は目標値に達しており、必要に応じて事業の見直しを行い、引き続き補助を行っていく。

「地域リハビリテーションの推進」については、ほぼ目標値を達成できている。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を徹底し、引き続き、地域リハビリテーション拠点事業として、リハビリ関係者向け地区勉強会、リハビリ関係者向け研究大会、市民向け講演会を開催し、地域リハビリテーションの推進を図っていく。

「歯科口腔保健の推進」については、目標値を達成できていない項目もあるため、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を徹底しつつ、口腔ケア講習会や市民講演会を通じて、口腔ケアの重要性についてさらなる周知を図っていく。

総事業

進捗管理事業数	◎	○	△	▲	-
166	67	20	46	33	10

◎○達成率 52.4 %

住み慣れた地域で、安心して暮らせる住環境の整備

達成率について
 ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる
 ○ …ほぼ計画目標値を達成し、このまま基本方針に則り、計画を進めていく(計画目標値に対する達成率が90%以上100%未満)
 △ …達成率が計画目標値に達していない(50%以上90%未満)ものがあり、次年度以降さらに計画の推進が必要
 ▲ …達成率が計画目標値に達していない(50%未満)ものがあり、次年度以降見直しも含めた計画の推進が必要

第8期以降の方向性については
 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

通番号	施策群	重点項目	所管課	施策名	指標	【第8期】計画目標値			【第8期】実績						【第8期】達成率			【第8期】評価	
						令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度 (見込み)	達成率 (実績/目標値)	令和4年度	達成率 (実績/目標値)	令和5年度	達成率 (実績/目標値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度 以降の方向性	令和3年度における取組み・検討課題などの評価を記入 ※目標値を変更した場合は、その理由と算出根拠を記入
1	住宅の質の向上	重点	住宅政策課	自立支援のための住宅のバリアフリー化等の支援	住宅バリアフリー化等支援事業助成件数	件	200	200	200	84	42.0%		0.0%	0.0%	▲	→	福祉ガイド等で周知を行い、引き続き事業を継続する。		
2		重点	住宅政策課	分譲マンションの共用部分のバリアフリー化等の支援	分譲マンション共用部分バリアフリー化等支援事業助成件数	件	10	10	10	9	90.0%		0.0%	0.0%	○	→	マンション管理セミナー等を通じて支援事業の周知を行う。		
3	多様な住まいの確保		高齢者福祉課	高齢者住宅改造費助成事業	助成件数	件	130	136	141	134	103.1%		0.0%	0.0%	◎	→	福祉ガイド等で周知を行い、引き続き事業を継続する。		
4		重点□	住宅政策課	親世帯・子育て世帯近居同居の支援	親世帯・子育て世帯近居同居支援事業助成件数	件	50	50	50	125	250.0%		0.0%	0.0%	◎	→	ホームページ等を通じて支援事業の周知を行う。		
5	居住の支援の充実	重点□	住宅政策課	高齢者の住まいに関する情報提供	住まいの講演会参加人数	人	50	50	50	0	0.0%		0.0%	0.0%	▲	→	コロナウイルス感染症拡大防止のため、延期とした。(年度内に実施するかは未定)		
6		重点□	住宅政策課	持ち家の活用	マイホーム借上げ制度説明会参加人数	人	50	50	50	0	0.0%		0.0%	0.0%	▲	→	コロナウイルス感染症拡大防止のため、延期とした。(年度内に実施するかは未定)		
7	居住の支援の充実	重点□	住宅政策課	高齢者の住み替え支援	高齢者住み替え支援事業助成件数	件	13	13	13	14	107.7%		0.0%	0.0%	◎	→	福祉ガイド等で周知を行い、引き続き事業を継続する。		
8		重点□	高齢者福祉課	ひとり暮らし高齢者の見守り	緊急通報装置設置台数	台	2,014	2,083	2,146	2,048	101.7%		0.0%	0.0%	◎	→	福祉ガイド等で周知を行い、引き続き虚弱ひとり暮らし高齢者等への緊急通報装置の貸与を推進する。		
9	居住の支援の充実	重点□	高齢者福祉課	ひとり暮らし高齢者の見守り	声の電話訪問事業実利用者数	人	63	65	67	75	119.0%		0.0%	0.0%	◎	→	福祉ガイド等で周知を行い、引き続き事業を継続する。		
10		重点□	高齢者福祉課	ひとり暮らし高齢者の見守り	声の電話訪問事業訪問回数	回	3,282	3,387	3,491	4,415	134.5%		0.0%	0.0%	◎	→	福祉ガイド等で周知を行い、引き続き事業を継続する。		
11		重点□	住宅政策課 地域包括ケア推進課	居住支援サービスの向上	「住みえるサポート船橋」による賃貸物件成約件数	件	40	60	60	30	75.0%		0.0%	0.0%	△	→	引き続きパンフレットや福祉ガイド等を通じて、住みえるサポート船橋の周知を行う。		

介護予防の推進で“健康寿命日本一のまち”

達成率について
 ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる
 ○ …ほぼ計画目標値を達成し、このまま基本方針に則り、計画を進めていく(計画目標値に対する達成率が90%以上100%未満)
 △ …達成率が計画目標値に達していない(50%以上90%未満)ものがあり、次年度以降さらに計画の推進が必要
 ▲ …達成率が計画目標値に達していない(50%未満)ものがあり、次年度以降見直しも含めた計画の推進が必要

第8期以降の方向性については
 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

通番号	施策群	重点項目	所管課	施策名	指標	【第8期】計画目標値			【第8期】実績						【第8期】達成率			【第8期】評価	
						令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度 (見込み)	達成率 (実績/目標値)	令和4年度	達成率 (実績/目標値)	令和5年度	達成率 (実績/目標値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度 以降の方向性	令和3年度における取組み・検討課題などの評価を記入 ※目標値を変更した場合は、その理由と算出根拠を記入
12	重点	健康づくり課	ふなばしシルバーリハビリ体操の推進	シルバーリハビリ体操指導士養成講座開催数	回	6	6	6	1	16.7%		0.0%		0.0%	▲	→	令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、養成講習会の開催回数を減少せざるを得なくなったが、感染対策を講じて1回実施している。今後は目標に向けて、状況に応じて実施していく。		
				シルバーリハビリ体操指導士養成数	人	180	180	180	36	20.0%		0.0%		0.0%	▲	→	令和3年度は感染対策を講じ、養成講習会を1回開催している。令和元年度に中止となったコース(残り1日分)の参加者18人は養成することができたが、令和3年度のコースも新型コロナウイルス感染症の影響を受け、コース(残り2日分)を中止している。今後は状況に応じて実施していくとともに、65歳以上の100人に1人の体操指導士が誕生するように養成していく。年の養成数が減少傾向であるため、周知方法の検討や参加しやすい会場を増やす等養成数の向上を図っていく。		
				シルバーリハビリ体操延指導士数	人	910	946	1,126	766	84.2%		0.0%		0.0%	△	→	令和3年度は感染対策を講じ、養成講習会を1回開催している。令和元年度に中止となったコース(残り1日分)の参加者18人は養成することができたが、令和3年度のコースも新型コロナウイルス感染症の影響を受け、コース(残り2日分)を中止している。今後は状況に応じて実施していくとともに、65歳以上の100人に1人の体操指導士の誕生を目標に取り組んでいく。		
				シルバーリハビリ体操延上級指導士数	人	10	15	15	10	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、実施困難であったため、現状維持となった。今後は状況に応じて実施していく。		
				シルバーリハビリ体操指導士により開催される延体操教室数	か所	115	112	132	92	80.0%		0.0%		0.0%	△	→	令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、中止となった教室が多い。今後は、感染対策を講じ、状況をみつつ各地区コミュニティで体操指導士が開催する体操教室を増やし、身近な地域で体操が行えるように取り組んでいく。		
13	重点	地域保健課	公園を活用した健康づくり事業の実施	公園を活用した健康づくり事業実施公園数	か所	46	50	54	34	73.9%		0.0%		0.0%	△	→	令和3年4月から事業再開したが緊急事態宣言により8月30日から9月末まで事業中止。今後についても新型コロナウイルス感染症拡大状況や市の方針に従って事業を実施するが、実施公園数の増加に向けたアプローチができない現状がある。事業再開時には実施公園を維持継続させていくとともに、検討会議にて今後の公園事業の周知方法及び実施公園の増加に向けたアプローチ方法について協議検討していく。		
14	活動の場の提供	高齢者福祉課	老人福祉センター	延年間利用者数	人	355,000	355,000	355,000	130,255	36.7%		0.0%		0.0%	▲	↘	指定管理者による管理運営を行うとともに、指導、監督を行い、高齢者が利用しやすい環境整備に努める。		
15	高齢者福祉課	老人憩の家	施設数	か所	35	35	35	35	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	引き続き「老人憩の家」の適正な配置に努める。			
			延年間利用者数	人	46,000	46,000	46,000	18,965	41.2%		0.0%		0.0%	▲	→	引き続き「老人憩の家」利用者の拡大を図る。			
16	高齢者福祉課	老人クラブ	クラブ数	クラブ	236	236	236	233	98.7%		0.0%		0.0%	○	→	老人クラブ活動が活発に行われるように引き続き支援していくとともに、福祉ガイドなどで対象者への周知を図る。			
			会員数	人	12,000	12,000	12,000	11,017	91.8%		0.0%		0.0%	○	→	老人クラブ活動が活発に行われるように引き続き支援していくとともに、福祉ガイドなどで対象者への周知を図る。			
17	高齢者福祉課	老人生きがい広場	施設数	か所	5	5	5	5	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	引き続き、利用人数や稼働率を考慮し、ゲートボール場の適切な配置に努める。			
			延利用者数	人	11,000	11,000	11,000	9,887	89.9%		0.0%		0.0%	△	→	高齢者の健康の維持・増進と相互の親睦を図れるよう、利用者が使用しやすい環境の維持・管理に努める。			
18	高齢者福祉課	高齢者いきいき健康教室	実参加高齢者数	人	815	815	815	224	27.5%		0.0%		0.0%	▲	→	引き続き教室の周知を行い、事業を継続して行く。			

介護予防の推進で“健康寿命日本一のまち”

達成率について
 ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる
 ○ …ほぼ計画目標値を達成し、このまま基本方針に則り、計画を進めていく(計画目標値に対する達成率が90%以上100%未満)
 △ …達成率が計画目標値に達していない(50%以上90%未満)ものがあり、次年度以降さらに計画の推進が必要
 ▲ …達成率が計画目標値に達していない(50%未満)ものがあり、次年度以降見直しも含めた計画の推進が必要

第8期以降の方向性については
 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

通番号	施策群	重点項目	所管課	施策名	指標	【第8期】計画目標値			【第8期】実績						【第8期】達成率			【第8期】評価	
						令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度 (見込み)	達成率 (実績/目標値)	令和4年度	達成率 (実績/目標値)	令和5年度	達成率 (実績/目標値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度 以降の方向性	令和3年度における取組み・検討課題などの評価を記入 ※目標値を変更した場合は、その理由と算出根拠を記入
19			生涯スポーツ課	市民スポーツ教室	教室数	教室	9~10	9~10	9~10	6	60~66.7%	0.0%	0.0%	△	→	各加盟団体に多くのスポーツ教室を開催してもらうように開催していない競技にも呼びかけを行ってきたが、教室の開催に至らない。市民に教室の周知を行うとともに、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じた上で事業を継続して行く。			
					延利用者数	人	1,300	1,300	1,300	900	69.2%	0.0%	0.0%	△	→	各加盟団体に多くのスポーツ教室を開催してもらうように開催していない競技にも呼びかけを行ってきたが、教室の開催に至らない。市民に教室の周知を行うとともに、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じた上で事業を継続して行く。			
20		重点口	健康づくり課	特定健康診査受診率、特定保健指導実施率の向上及び健診結果の活用、セルフマネジメント支援	特定健康診査受診率	%	56	58	60	令和3年度実績は、国報告の確定が令和4年10月末になる予定	-	0.0%	0.0%	-	→	令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受け、受診率が下がる見込み。目標達成に向け、AI(人工知能)を活用した受診勧奨を行うとともに、健診未受診者の受診のきっかけとなるよう人間ドック及び脳ドック費用助成により受診率の向上を図っていく。			
					特定保健指導実施率	%	50	55	60	令和3年度実績は、国報告の確定が令和4年10月末になる予定	-	0.0%	0.0%	-	→	令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受け、実施率が下がる見込み。目標達成に向け、健診結果説明時に特定保健指導啓発チラシの配付および特定保健指導受託医療機関の増加を図ることで、実施率の向上を図っていく。			
21		重点	地域保健課	市内飲食店等における健康的な食事提供による食環境の整備	市民の健康づくり支援に取り組む飲食店等店舗数	店舗	100	100	100	100	100.0%	0.0%	0.0%	◎	↗	令和2年11月より船橋市独自制度である食環境整備事業「ふなばしMOREベジ協力店」推進事業」を立上げ、市民の野菜摂取量増加につながる取り組みを行う飲食店、弁当店、惣菜店、八百屋及び直売所等を登録し、旬の野菜や船橋産の農産物が摂取しやすい環境整備を推進するため登録店舗数の増加を図った。			
22			地域保健課	栄養相談	栄養相談利用者数	人	800	800	800	70	8.8%	0.0%	0.0%	▲	→	令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、相談事業の中止・縮小を行っているため相談者数の大幅な減少が想定される。今後についても新型コロナウイルス感染症拡大状況や市の方針に従って事業を実施していく。保健センターでの窓口栄養相談は随時受付し、相談対応を行っていく。			
23			地域保健課	成人期の歯科健康診査の実施	成人歯科健康診査受診率	%	9	9	9	7	75.6%	0.0%	0.0%	△	→	新型コロナウイルス感染症の影響により、通常5月1日から事業を開始するところ1か月遅らせて6月1日から開始、受診期間を1月末まで延長、8月末現在コロナ前の9割ほどの受診率で回復傾向にある。			
24	健康づくりへの支援	重点	健康政策課	健康ポイント事業	参加者数	人	8,900	10,200	11,500	9,246	103.9%	0.0%	0.0%	◎	↗	スマートフォンアプリを中心に予定どおり参加者数を延ばすことができています。今後は、公民館でスマホアプリ講習会を開催するなど、目標達成に向けて周知活動を継続していく。			
25			健康づくり課	後期高齢者健康診査	後期高齢者健康診査受診率	%	49.5	50.5	51.5	令和3年度実績は、国報告の確定が令和4年10月末になる予定	-	0.0%	0.0%	-	→	令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受け、受診率が下がる見込み。目標達成に向け、健診未受診者の受診のきっかけとなるよう人間ドック及び脳ドック費用助成により、受診率の向上を図っていく。			
26			高齢者福祉課	高齢者健やか活動支援事業	開催回数	回	4	4	4	2	50.0%	0.0%	0.0%	△	→	市内老人クラブへの案内配布や老人クラブ連合会理事会等での周知協力依頼を図る。			
					延参加人数	人	250	250	250	50	20.0%	0.0%	0.0%	▲	→	市内老人クラブへの案内配布や老人クラブ連合会理事会等での周知協力依頼を図る。			
27			地域保健課	健康教育	健康教育利用者数	人	13,000	13,000	13,000	3,000	23.1%	0.0%	0.0%	▲	→	令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、教育事業の中止・縮小を図ったことから、利用者数の減少が想定される。今後についても新型コロナウイルス感染症拡大状況や市の方針に従って事業を実施していく。			
28			地域保健課	健康相談	健康相談利用者数	人	10,000	10,000	10,000	200	2.0%	0.0%	0.0%	▲	→	令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、相談事業の中止・縮小を図ったことから相談者数が減少が想定される。今後についても新型コロナウイルス感染症拡大状況や市の方針に従って事業を実施していく。保健センターでの窓口健康相談は随時受付し、相談対応を行っていく。			

介護予防の推進で“健康寿命日本一のまち”

達成率について
 ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる
 ○ …ほぼ計画目標値を達成し、このまま基本方針に則り、計画を進めていく(計画目標値に対する達成率が90%以上100%未満)
 △ …達成率が計画目標値に達していない(50%以上90%未満)ものがあり、次年度以降さらに計画の推進が必要
 ▲ …達成率が計画目標値に達していない(50%未満)ものがあり、次年度以降見直しも含めた計画の推進が必要

第8期以降の方向性については
 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

通番号	施策群	重点項目	所管課	施策名	指標	【第8期】計画目標値			【第8期】実績						【第8期】達成率			【第8期】評価		
						令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度 (見込み)	達成率 (実績/目標値)	令和4年度	達成率 (実績/目標値)	令和5年度	達成率 (実績/目標値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度 以降の方向性	令和3年度における取組み・検討課題などの評価を記入 ※目標値を変更した場合は、その理由と算出根拠を記入	
29			地域包括ケア推進課	在宅介護支援教室	開催回数	回	85	80	80	30	35.3%		0.0%		0.0%				→	令和3年度は感染症の影響で開催がほとんどできなかったが、引き続き、介護予防の推進及び在宅介護支援の充実、センターの周知を図るため、教室を実施していく。
30		重点	地域包括ケア推進課	介護予防ケアマネジメントにおける自立支援の推進	検討会議事例数	事例	144	144	144	88	61.1%		0.0%		0.0%				↘	現在来年度以降の検討会議のあり方について検討を行っている。同事業内での検討数については今後減少する見込みである。
31			社会教育課	ふなばし市民大学校「いきいき学部」	実学生数	人	370	370	370	294	79.5%		0.0%		0.0%				→	コロナ禍における授業内容の変更・中止・工夫等を行い、今後も引き続き対応を要する。
					延講座数	件	350	350	350	315	90.0%		0.0%		0.0%				→	コロナ禍における緊急事態宣言発出により授業が1か月間休校となった。今後も可能性あり。
32	介護予防の推進		社会教育課	公民館の高齢者対象講座	高齢者学級数	学級	26	26	26	26	100.0%		0.0%		0.0%				→	計画の進捗状況及び市民からの要望を踏まえ、継続して事業を実施していく。
					高齢者対象講座数	講座	70	72	74	64	91.4%		0.0%		0.0%				→	計画の進捗状況及び市民からの要望を踏まえ、継続して事業を実施していく。
					高齢者学級の実参加者数	人	3,900	3,900	3,900	3,439	88.2%		0.0%		0.0%				→	計画の進捗状況及び市民からの要望を踏まえ、継続して事業を実施していく。
					高齢者対象講座の実参加者数	人	4,900	5,040	5,180	4,538	92.6%		0.0%		0.0%				→	計画の進捗状況及び市民からの要望を踏まえ、継続して事業を実施していく。
33			地域福祉課	活動拠点整備事業	拠点での事業実施回数	回	1,711	1,711	1,711	1,155	67.5%		0.0%		0.0%			↗	新型コロナウイルス感染症の影響により、上半期はミニデイサービス事業等の実施ができなかった。一方、拠点で福祉相談を実施する等の活用を行った。	

助け合い活動などの支援体制づくりの推進

達成率について
 ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる
 ○ …ほぼ計画目標値を達成し、このまま基本方針に則り、計画を進めていく(計画目標値に対する達成率が90%以上100%未満)
 △ …達成率が計画目標値に達していない(50%以上90%未満)ものがあり、次年度以降さらに計画の推進が必要
 ▲ …達成率が計画目標値に達していない(50%未満)ものがあり、次年度以降見直しも含めた計画の推進が必要

第8期以降の方向性については
 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

通番号	施策群	重点項目	所管課	施策名	指標		【第8期】計画目標値			【第8期】実績						【第8期】達成率			【第8期】評価	
							令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度 (見込み)	達成率 (実績/目標値)	令和4年度	達成率 (実績/目標値)	令和5年度	達成率 (実績/目標値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度 以降の方向性	令和3年度における取組み・検討課題などの評価を記入 ※目標値を変更した場合は、その理由と算出根拠を記入
34		重点	商工振興課	移動販売支援事業	移動スーパーの累計延利用者数	人	13,000	14,000	15,000	23,000	176.9%		0.0%		0.0%	◎			→	現在、イオン高根木戸店のほか、フードスクエアカスミ咲が丘店、とくし丸(ベルクフォルテ津田沼店、リブレ京成アルビス前原店、リブレ京成エポカ高根台店)と連携し、移動販売事業を実施しており、買い物困難地域への対応は充足している。今後も地域から移動販売の巡回要望があった場合には、事業者と協議のうえ販売ルートの見直しを検討する。
35		重点	高齢者福祉課	生活・介護支援サポーター事業	サポーター登録人数	人	360	360	360	318	88.3%		0.0%		0.0%	△			→	引き続き生活・介護支援サポーター養成講座を実施し、質の高い生活支援ボランティアの育成を図る。
					利用登録者数(高齢者宅)	人	589	617	641	564	95.8%		0.0%		0.0%	○			→	引き続き生活・介護支援サポーター養成講座を実施し、質の高い生活支援ボランティアの育成を図る。広報ふなばしなどで広く参加者を募集する。
36			高齢者福祉課	軽度生活援助員の派遣	実利用者数	人	580	580	580	553	95.3%		0.0%		0.0%	○			→	ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯に「軽度生活援助員」を派遣することにより、日常生活を支援する。
					派遣時間数	時間	15,000	15,000	15,000	15,909	106.1%		0.0%		0.0%	◎			→	ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯に「軽度生活援助員」を派遣することにより、日常生活を支援する。
37			高齢者福祉課	ファミリー・サポート・センター	実利用会員数	人	690	690	690	741	107.4%		0.0%		0.0%	◎			→	福祉ガイド等で周知を行い、引き続き事業を継続する。
					実協力会員数	人	180	180	180	183	101.7%		0.0%		0.0%	◎			→	福祉ガイド等で周知を行い、引き続き事業を継続する。
					利用件数	件	3,000	3,000	3,000	2,730	91.0%		0.0%		0.0%	○			→	福祉ガイド等で周知を行い、引き続き事業を継続する。
38			高齢者福祉課	高齢者等食の自立支援事業(配食サービス)	延配食数	食	11,600	11,600	11,600	13,564	116.9%		0.0%		0.0%	◎			→	老人福祉センター・公民館へのパンフレット配架など周知に努め、引き続き事業を継続する。市内全域を宅配できる業者がなく、現在2社のみ。協力業者を増やすことが課題。
					利用登録者数	人	170	176	181	172	101.2%		0.0%		0.0%	◎			→	老人福祉センター・公民館へのパンフレット配架など周知に努め、引き続き事業を継続する。市内全域を宅配できる業者がなく、現在2社のみ。協力業者を増やすことが課題。
					栄養管理サービス訪問回数	回	803	833	855	715	89.0%		0.0%		0.0%	△			→	老人福祉センター・公民館へのパンフレット配架など周知に努め、引き続き事業を継続する。
					栄養管理サービス利用者数	人	107	111	114	110	102.8%		0.0%		0.0%	◎			→	老人福祉センター・公民館へのパンフレット配架など周知に努め、引き続き事業を継続する。
39	生活支援サービスの提供		高齢者福祉課	寝具乾燥消毒サービス	実利用人数	人	160	160	160	164	102.5%		0.0%		0.0%	◎			→	福祉ガイド等で周知を行い、引き続き事業を継続する。
					延派遣回数	回	1,400	1,400	1,400	1,409	100.6%		0.0%		0.0%	◎			→	福祉ガイド等で周知を行い、引き続き事業を継続する。
40			高齢者福祉課	日常生活用具の給付	自動消火装置給付数	件	22	22	22	21	95.5%		0.0%		0.0%	○			→	福祉ガイド等で周知を行い、引き続き事業を継続する。
					電磁調理器給付数	件	70	70	70	59	84.3%		0.0%		0.0%	△			→	福祉ガイド等で周知を行い、引き続き事業を継続する。
					シルバーカー給付数	件	160	160	160	118	73.8%		0.0%		0.0%	△			→	福祉ガイド等で周知を行い、引き続き事業を継続する。

助け合い活動などの支援体制づくりの推進

達成率について
 ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる
 ○ …ほぼ計画目標値を達成し、このまま基本方針に則り、計画を進めていく(計画目標値に対する達成率が90%以上100%未満)
 △ …達成率が計画目標値に達していない(50%以上90%未満)ものがあり、次年度以降さらに計画の推進が必要
 ▲ …達成率が計画目標値に達していない(50%未満)ものがあり、次年度以降見直しも含めた計画の推進が必要

第8期以降の方向性については
 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

通番号	施策群	重点項目	所管課	施策名	指標	【第8期】計画目標値			【第8期】実績						【第8期】達成率			【第8期】評価	
						令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度 (見込み)	達成率 (実績/目標値)	令和4年度	達成率 (実績/目標値)	令和5年度	達成率 (実績/目標値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度 以降の方向性	令和3年度における取組み・検討課題などの評価を記入 ※目標値を変更した場合は、その理由と算出根拠を記入
41			高齢者福祉課	補聴器購入費用助成事業	助成件数	件	100	100	100	97	97.0%		0.0%		0.0%	○	→	福祉ガイド等で周知を行い、引き続き事業を継続する。	
42			高齢者福祉課	介護用品の支給等	実支給人数	人	2,816	2,925	3,041	3,035	107.8%		0.0%		0.0%	◎	→	福祉ガイド等で周知を行い、引き続き事業を継続する。	
43			高齢者福祉課	訪問理美容サービス	実利用者数	人	30	30	30	29	96.7%		0.0%		0.0%	○	→	福祉ガイド等で周知を行い、引き続き事業を継続する。	
					延訪問回数	回	60	60	60	42	70.0%		0.0%		0.0%	△	→	福祉ガイド等で周知を行い、引き続き事業を継続する。	
44			高齢者福祉課	緊急一時支援事業	延派遣回数	回	20	20	20	17	85.0%		0.0%		0.0%	△	→	福祉ガイド等で周知を行い、引き続き事業を継続する。	
45			高齢者福祉課	家族介護慰労金の支給	延支給人数	件	5	5	5	4	80.0%		0.0%		0.0%	△	→	福祉ガイド等で周知を行い、引き続き事業を継続する。	
46	重点	地域福祉課	人材確保・ボランティアの掘り起こし	たすけあいの会	団体	58	60	62	54	93.1%		0.0%		0.0%	○	↗	新型コロナウイルス感染症の影響により、活動が大幅に制限され、対策を行った上での活動継続に努めたが、解散してしまう団体があった。出前講座等によるたすけあいの会の設立への支援を行う中で、相談を受けられる体制を整えていく。		
				ボランティア数	人	2,600	2,800	3,000	2,500	96.2%		0.0%		0.0%	○	→	新型コロナウイルス感染症の影響により、活動が制限されていたため、新規のボランティア確保に苦慮している。新規のボランティア確保に向け、新たな取り組み等を検討する。		
47			資源循環課	ふれあい収集事業	対象世帯数	世帯	300	350	400	304	101.3%		0.0%		0.0%	◎	→	ふれあい収集利用者は年々増加しており(H30年度末 163件、R元年度末 214件、R2年度末 253件)、今後も安定して事業を継続していくことが重要である。ふれあい収集は現業職員が収集を行うものであるが、事業利用者が増加する一方で、今後現業職員の雇用が抑制されていくことから、事業の継続性が損なわれることが懸念される。	
48	重点	道路計画課	高齢者支援協力バスの活用	利用登録者数	人	7,500	7,600	7,700	7,650	102.0%		0.0%		0.0%	◎	↗	[取組み] 地元要望、利用状況を基に利用者ニーズに合ったルートを設定を行い、引き続きバスカード登録者数の増加を図る。		
				延利用者数	人	23,500	24,000	24,000	11,500	48.9%		0.0%		0.0%	▲	→	[取組み] コロナ禍により令和2年度利用者は大幅に減少したが、令和3年度では少しずつ回復してきている。地元要望、利用者累計をもとに、利用者のニーズに合ったルートを設定し、引き続き利用者数の増加を図る。		
49			道路計画課	駅改札内外のバリアフリー化	整備実施駅数	駅	4	0	0	4	100.0%		-		-	◎	→	[取組み] 各鉄道事業者と綿密にヒアリングし、優先度の高い駅からバリアフリー施設の整備を継続して進める。	
50	移動支援	重点	道路計画課	バス待ち環境の改善(バス上屋・ベンチ設置)	停留所施設整備数 国・県道	か所	1	1	1	1	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	[取組み] ①国・県道(バス事業者へ補助金を交付)バス待ち環境の速やかな改善のため、引き続き整備を推進する。②広告付きバス停留所(PFI)広告会社が、国・県道・市道に存するバス停の上屋・ベンチ等の整備・維持・管理を継続して行っていく。	
					停留所施設整備数 市道	か所	1	1	1	1	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	バス待ち環境の速やかな改善のため、停留所施設(バス上屋・ベンチ)の整備を推進した。	
51			高齢者福祉課	高齢者福祉タクシー	延交付者数	人	9,501	9,950	10,360	9,244	97.3%		0.0%		0.0%	○	→	福祉ガイド等で周知を行い、引き続き事業を継続する。	
					延利用枚数	枚	60,806	63,678	66,303	61,862	101.7%		0.0%		0.0%	◎	→	福祉ガイド等で周知を行い、引き続き事業を継続する。	

助け合い活動などの支援体制づくりの推進

達成率について
 ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる
 ○ …ほぼ計画目標値を達成し、このまま基本方針に則り、計画を進めていく(計画目標値に対する達成率が90%以上100%未満)
 △ …達成率が計画目標値に達していない(50%以上90%未満)ものがあり、次年度以降さらに計画の推進が必要
 ▲ …達成率が計画目標値に達していない(50%未満)ものがあり、次年度以降見直しも含めた計画の推進が必要

第8期以降の方向性については
 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

通番号	施策群	重点項目	所管課	施策名	指標	【第8期】計画目標値			【第8期】実績						【第8期】達成率			【第8期】評価	
						令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度 (見込み)	達成率 (実績/目標値)	令和4年度	達成率 (実績/目標値)	令和5年度	達成率 (実績/目標値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度 以降の方向性	令和3年度における ※目標値を変更した場合は、その理由と算出根拠を記入
52	重点	地域包括ケア推進課	地域ケア会議の推進・地域課題への取り組み	個別ケア会議開催回数	回	118	131	144	90	76.3%		0.0%		0.0%	△	→	コロナの影響により開催が限定的な状況		
				全体会議開催回数	回	100	100	100	101	101.0%		0.0%		0.0%	◎	→	コロナの影響で一部書面開催しているが、計画通り開催されている。		
				講演会開催回数	回	15	16	17	3	20.0%		0.0%		0.0%	▲	↘	コロナの影響により、中止を余儀なくされている。		
53	地域での支え合い体制の確立	地域福祉課	ミニデイサービス事業補助金交付事業	実施回数	回	749	749	749	312	41.7%		0.0%		0.0%	▲	↗	新型コロナウイルス感染症の影響で、上半期は活動ができなかった。その中でも、参加者の方へワークキット等を郵送することにより繋がりを絶やさず、コロナ禍に対応した活動の実施に努めた。		
54		地域福祉課	ふれあいいきいきサロン事業補助金事業	実施回数	回	676	676	676	288	42.6%		0.0%		0.0%	▲	↗	新型コロナウイルス感染症の影響で、上半期は活動ができなかった。その中でも、参加者の方へワークキット等を郵送することにより繋がりを絶やさず、コロナ禍に対応した活動の実施に努めた。		
55		地域福祉課	保健と福祉の総合相談窓口事業	延相談件数	件	22,500	22,500	22,500	24,292	108.0%		0.0%		0.0%	◎	↗	新型コロナウイルス感染症の影響により、就労や収入面に問題を抱えた生活困窮者からの相談が多くなっている。		
56		高齢者福祉課	ひとり暮らし高齢者等見守り活動支援事業	見守り対象高齢者数	人	3,000	3,000	3,000	2,072	69.1%		0.0%		0.0%	△	→	新型コロナウイルスの影響により、登録団体数は減少傾向にある。		
57	重点	消費生活センター	高齢者を狙った犯罪・消費者被害への対策	出前講座	回	32	32	32	10	31.3%		0.0%		0.0%	▲	→	新型コロナウイルスの影響により、講座を実施することが困難なケースが多々あった。開催方法の変更等の検討も必要である。		
				消費者月間記念講演会	回	1	1	1	1	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	R3年度は例年と同じ会場での講演と、コロナ対策として動画配信形式にて行った。		
				民生委員等研修会	回	2	10	10	2	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	※目標値変更理由…新型コロナ感染予防対策としてR3年度は、動画配信形式に変更するため		
				消費生活モニター事業	回	9	9	9	9	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	開催時期の変更等はあるが、通常通り実施		
				生き生き展の開催	回	1	1	1	1	100.0%		0.0%		0.0%	◎	↘	例年はららぽーとTOKYO-BAYを会場として実施していたが、R3年度はHPを活用したデジタル方式での開催に変更して実施予定。		
				くらしの情報の発行	回	3	3	3	3	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	リアルタイムの情報を提供し、内容を充実させる。		
				老人福祉センター定期出張相談・啓発	回	56	56	56	25	44.6%		0.0%		0.0%	▲	→	新型コロナウイルスの影響により、現在は実施できていない。11月より再開の予定。		
				消費者安全確保地域協議会	回	1	1	1	1	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	内容を精査し、充実した協議会となるよう取り組む。		
				58	その他	高齢者福祉課 ※地域包括ケア推進課へ移管	成年後見制度利用支援事業	後见人報酬助成件数	件	93	97	101	72	77.4%		0.0%		0.0%	△
58	その他	地域包括ケア推進課	成年後見制度普及事業	開催回数	回	2	2	2	1	50.0%		0.0%		0.0%	△	→	コロナの影響により開催が限定的な状況		
				参加者数	人	300	300	300	50	16.7%		0.0%		0.0%	▲	→	コロナの影響により人数を絞って対応		

助け合い活動などの支援体制づくりの推進

達成率について
 ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる
 ○ …ほぼ計画目標値を達成し、このまま基本方針に則り、計画を進めていく(計画目標値に対する達成率が90%以上100%未満)
 △ …達成率が計画目標値に達していない(50%以上90%未満)ものがあり、次年度以降さらに計画の推進が必要
 ▲ …達成率が計画目標値に達していない(50%未満)ものがあり、次年度以降見直しも含めた計画の推進が必要

第8期以降の方向性については
 「↗ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

通番号	施策群	重点項目	所管課	施策名	指標		【第8期】計画目標値			【第8期】実績						【第8期】達成率			【第8期】評価	
							令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度 (見込み)	達成率 (実績/目標値)	令和4年度	達成率 (実績/目標値)	令和5年度	達成率 (実績/目標値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度 以降の方向性	令和3年度における取組み・検討課題などの評価を記入 ※目標値を変更した場合は、その理由と算出根拠を記入
59	重点	地域包括ケア推進課	高齢者虐待防止の体制	高齢者虐待防止の体制	運営委員会開催回数	回	2	2	2	1	50.0%		0.0%		0.0%	△			↘	既にネットワークが構築されている状況のため、事例報告のために年間2回開催する必要があるか協議中
					担当者会議開催回数	回	12	12	12	7	58.3%		0.0%		0.0%	△			→	コロナの影響により開催が限定的な状況
					事例検討数	件	20	25	25	10	50.0%		0.0%		0.0%	△			→	コロナの影響により開催が限定的なため、事例報告数も減少はしている。
					研修会開催回数	回	2	2	2	0	0.0%		0.0%		0.0%	▲			→	コロナの影響により開催が不透明な状況
60		地域包括ケア推進課	高齢者虐待防止の周知と啓発	虐待に係る相談件数	件	3,180	3,430	3,460	3,500	110.1%		0.0%		0.0%	◎			→	引き続き高齢者虐待防止と権利擁護の推進のために実施していく。	

いつでも安心して必要な介護サービスを利用できる体制の確立

達成率について
 ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる
 ○ …ほぼ計画目標値を達成し、このまま基本方針に則り、計画を進めていく(計画目標値に対する達成率が90%以上100%未満)
 △ …達成率が計画目標値に達していない(50%以上90%未満)ものがあり、次年度以降さらに計画の推進が必要
 ▲ …達成率が計画目標値に達していない(50%未満)ものがあり、次年度以降見直しも含めた計画の推進が必要

第8期以降の方向性については
 「△ 拡大」「→ 現状維持」「▽ 縮小」「× 廃止」

通番号	施策群	重点項目	所管課	施策名	指標	【第8期】計画目標値			【第8期】実績						【第8期】達成率			【第8期】評価	
						令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度 (見込み)	達成率 (実績/目標値)	令和4年度	達成率 (実績/目標値)	令和5年度	達成率 (実績/目標値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度 以降の方向性	令和3年度における取組み・検討課題などの評価を記入 ※目標値を変更した場合は、その理由と算出根拠を記入
61	介護サービスの質の確保	重点	介護保険課	介護人材の確保	新規就業者数	人	100	100	100	78	78.0%		0.0%		0.0%	△	→	引き続き市内の実態を把握しながら、介護人材について量的確保のための施策を展開していく。 【新規就業者の見込み】 ・初任者研修助成件数60人 ・合同就職説明会での就業者5人(令和元年2年は未開催。平成30年度2回開催で11人。令和3年度は1回開催予定のため半分の5人。) ・EPA候補者生受け入れ人数2人 ・入門的研修就業者数4人(令和2年度1回開催で2人。令和3年度は2回開催予定のため2倍の4人。) ・借上げ補助金の令和3年度新規7人。	
62		重点	介護保険課 地域包括ケア推進課	介護保険訪問看護職員 雇用促進事業の実施	補助対象常勤換算数	人	1,050	1,050	1,050	1,288	122.7%		0.0%		0.0%	◎	→	必要に応じて事業の見直しを行い、引き続き、補助を行っていく。	
63		高齢者福祉課	高齢者福祉課	高齢者住宅改造費助成事業	介護相談員延派遣件数	件	552	552	552	0	0.0%		0.0%		0.0%	▲	↘	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、元年度末より派遣活動を中止している。介護相談員は利用者やその家族の相談や要望・苦情などを施設へ橋渡しすることを目的としており、感染拡大を防止した上で、この目的を果たせる派遣方法を検討している。苦情が発生した際には、指導・監督権限のある指導監査課が対処するため、本事業開始時にはなかった指導監査課が果たす役割は非常に大きいと感じている。	
					派遣施設数	か所	46	46	46	46	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	既存派遣に引き続き派遣していく。	
64			高齢者福祉課	生活・介護支援サポーター事業	登録施設数	か所	10	10	10	10	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	引き続き「生活・介護支援サポーター」を施設に派遣し、介護事業者の業務を補助することにより、介護サービスの質の向上を側面から支援する。	
65		地域包括ケア推進課	地域包括ケア推進課	介護支援専門員研修事業	介護支援専門員研修会参加者数	人	200	200	200	159	79.5%		0.0%		0.0%	△	→	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、参加人数を縮小し開催した。今後目標値の人数の参加に向け環境の調整を行う。	
					介護支援専門員研修会開催数	回	1	1	1	1	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	引き続き、介護支援専門員に求められる知識や支援技術の取得のため、計画開催数の研修会を開催する。	
					主任介護支援専門員研修会参加者数	人	100	100	100	100	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	引き続き、主任介護支援専門員に求められる知識や支援技術の取得のため、研修会を開催する。	
					主任介護支援専門員研修会開催数	回	1	1	1	1	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	引き続き、主任介護支援専門員に求められる知識や支援技術の取得のため、計画開催数の研修会を開催する。	
66	重点	地域包括ケア推進課	在宅介護支援センターから地域包括支援センターへの移行	地域包括支援センター設置数	か所	13	14	14	13	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	引き続き相談窓口としての周知を図り、認知度や浸透度を高めていく。		
				地域包括支援センター相談件数	件	52,700	57,100	57,500	60,000	113.9%		0.0%		0.0%	◎	→	引き続き相談窓口としての周知を図り、認知度や浸透度を高めていく。		
				在宅介護支援センター相談件数	件	14,600	13,800	13,900	13,600	93.2%		0.0%		0.0%	○	→	引き続き相談窓口としての周知を図り、認知度や浸透度を高めていく。		
67	重点	地域包括ケア推進課	地域ケア会議の推進・地域課題への取り組み【再掲】	個別ケア会議開催回数	回	118	131	144	90	76.3%		0.0%		0.0%	△	→	コロナの影響により開催が限定的な状況		
				全体会議開催回数	回	100	100	100	101	101.0%		0.0%		0.0%	◎	→	コロナの影響で一部書面開催しているが、計画通り開催されている。		
				講演会開催回数	回	15	16	17	3	20.0%		0.0%		0.0%	▲	↘	コロナの影響により、中止を余儀なくされている。		
68		地域包括ケア推進課	実態把握	実態把握件数	件	1,070	1,010	1,020	840	78.5%		0.0%		0.0%	△	→	引き続き相談窓口としての周知を図り、認知度や浸透度を高めていく。		
69		地域包括ケア推進課	相談協力員研修会	参加者数	人	300	300	300	300	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	コロナの状況を鑑みて、開催するかどうか判断する。(令和4年2月開催予定)		
				研修会開催数	回	1	1	1	1	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	コロナの状況を鑑みて、開催するかどうか判断する。(令和4年2月開催予定)		

いつでも安心して必要な介護サービスを利用できる体制の確立

達成率について
 ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる
 ○ …ほぼ計画目標値を達成し、このまま基本方針に則り、計画を進めていく(計画目標値に対する達成率が90%以上100%未満)
 △ …達成率が計画目標値に達していない(50%以上90%未満)ものがあり、次年度以降さらに計画の推進が必要
 ▲ …達成率が計画目標値に達していない(50%未満)ものがあり、次年度以降見直しも含めた計画の推進が必要

第8期以降の方向性については
 「△ 拡大」「→ 現状維持」「▽ 縮小」「× 廃止」

通番号	施策群	重点項目	所管課	施策名	指標	【第8期】計画目標値			【第8期】実績						【第8期】達成率			【第8期】評価	
						令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度 (見込み)	達成率 (実績/目標値)	令和4年度	達成率 (実績/目標値)	令和5年度	達成率 (実績/目標値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度 以降の方向性	令和3年度における取組み・検討課題などの評価を記入 ※目標値を変更した場合は、その理由と算出根拠を記入
70		重点	地域包括ケア推進課	認知症初期集中支援チーム・認知症地域支援推進員の設置	認知症初期集中支援チーム	チーム	5	5	5	5	100.0%	0.0%	0.0%	◎	→	引き続き、認知症が疑われる人やその家族への支援を、包括的・集中的に行い自立生活のサポートをしていく。			
					認知症地域支援推進員 (保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャー)	名	直営センター15名 委託センター8名	直営センター15名 委託センター9名	直営センター15名 委託センター9名	直営センター13名 委託センター23名	156.5%	0.0%	0.0%	◎	→	引き続き、各地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を兼務で配置し、推進員を中心に各地域で認知症施策を進めていく			
71		重点	地域包括ケア推進課	本人や家族の交流の場や、本人の社会参加や生きがいにつながる場の創出	認知症カフェPR事業登録件数(累計)	件	48	61	74	30	62.5%	0.0%	0.0%	△	→	認知症カフェを開業している方や、認知症カフェの開業を考えている方への情報提供と情報交換、継続支援のために交流会の実施や、認知症カフェの運営に関するアドバイス等を紹介する「認知症カフェの手引き」の配布を通じて、新たな認知症カフェの開業支援に力を入れていき、認知症カフェPR事業登録件数の増加につなげる。			
					認知症カフェ運営補助金交付件数(新規分)	件	5	13	13	0	0.0%	0.0%	0.0%	▲	→	新型コロナウイルス感染症の影響により、市内の認知症カフェの多くが休止となり補助金の申請もなかったが、今後は感染症対策を行いつつ認知症カフェが再開できるように支援をしていく。			
					認知症カフェ運営補助金交付件数(継続分)	件	0	61	74	0	0.0%	0.0%	0.0%	▲	→	認知症カフェに対する継続的な運営補助金制度の検討をしているが、現時点では予算化ができていないため継続して検討をしていく。			
					認知症カフェ交流会開催回数	回	1	1	1	1	100.0%	0.0%	0.0%	◎	→	引き続き、認知症カフェを開業している方や認知症カフェの開業を考えている方への情報提供、情報交換、継続支援のために交流会を開催していく。			
72		重点	地域包括ケア推進課	認知症の人や家族を地域で見守り、支え合う体制の構築	徘徊模擬訓練実施地区数	地区	3	5	5	0	0.0%	0.0%	0.0%	▲	→	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により訓練を実施することができなかったが、認知症への理解を深めるとともに認知症高齢者本人の気持ちに配慮した声かけを学び、地域で認知症の人を支えていくために、引き続き訓練を実施する。			
					メモリーウォーク開催回数	回	0	1	1	0	-	0.0%	0.0%	0.0%	-	→	引き続き、市民や社会に対して、認知症に対する理解を深めるために啓発活動を続けていく。 なお、令和3年度のメモリーウォーク開催回数については、当初より東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴い、ふなばし市民まつりの開催が予定されていなかったことから、0回を目標値として設定する。		
					チームオレンジ体制整備(累計)	地区	3	6	9	3	100.0%	0.0%	0.0%	◎	→	引き続き、認知症の人やその家族の支援ニーズと認知症サポーターを中心とした支援者をつなぐために、チームオレンジの推進をしていく。			
73			地域包括ケア推進課	認知症についての地域住民及び支援関係者への広報・啓発活動	認知症サポーター受講者数	人	9,000	9,000	9,000	7,500	83.3%	0.0%	0.0%	△	→	引き続き、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者として、認知症サポーターを養成していく。 また、市内市立の全小学校でも講座を実施し、中学校についても希望があった学校で講座を実施していく。			
74		重点	地域包括ケア推進課	認知症高齢者へのサービス提供	地域包括支援センター成年後見相談件数	件	2,810	3,040	3,060	3,000	106.8%	0.0%	0.0%	◎	→	引き続き、成年後見制度普及事業の推進のために実施していく。			
					市長申し立て件数	件	40	40	40	34	85.0%	0.0%	0.0%	△	→	引き続き認知症高齢者の権利擁護の一環として対応していく。			
75		重点	地域包括ケア推進課	認知症家族交流会	認知症家族交流会開催数	回	6	6	6	5	83.3%	0.0%	0.0%	△	→	コロナの影響により開催ができないこともある。			
					延参加者数	人	115	115	115	40	34.8%	0.0%	0.0%	▲	→	コロナの影響により参加者人数も減少している。			

いつでも安心して必要な介護サービスを利用できる体制の確立

達成率について
 ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる
 ○ …ほぼ計画目標値を達成し、このまま基本方針に則り、計画を進めていく(計画目標値に対する達成率が90%以上100%未満)
 △ …達成率が計画目標値に達していない(50%以上90%未満)ものがあり、次年度以降さらに計画の推進が必要
 ▲ …達成率が計画目標値に達していない(50%未満)ものがあり、次年度以降見直しも含めた計画の推進が必要

第8期以降の方向性については
 「△ 拡大」「→ 現状維持」「▽ 縮小」「× 廃止」

通番号	施策群	重点項目	所管課	施策名	指標	【第8期】計画目標値			【第8期】実績						【第8期】達成率			【第8期】評価	
						令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度 (見込み)	達成率 (実績/目標値)	令和4年度	達成率 (実績/目標値)	令和5年度	達成率 (実績/目標値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度 以降の方向性	令和3年度における取組み・検討課題などの評価を記入 ※目標値を変更した場合は、その理由と算出根拠を記入
76	介護サービスの円滑な利用		介護保険課	認知症訪問支援サービス(市町村特別給付)の実施	延利用件数	件	387	404	420	201	51.9%		0.0%		0.0%	△	→	居宅介護支援事業所、地域包括支援センターや訪問介護事業所に利用案内を通知したほか、集団指導の資料への掲載、広報ふなばしへの掲載、給付費通知のお知らせ欄にも掲載する等、周知に努めた。今後も引き続き制度の周知に努め、利用の促進を図っていく。なお、令和3年度についても新型コロナウイルス感染症の拡大が実績に影響していると考えられる。	
77			健康づくり課	認知症予防教室	参加人数	人	600	650	700	516	86.0%		0.0%		0.0%	△	→	健康スケールの結果通知で教室開催の周知をしたり、シルバーリハビリ体操等の参加者へ教室開催のチラシを配布し、近隣地区で開催される教室を案内し参加を促した。	
78			高齢者福祉課※地域包括ケア推進課へ移管	SOSネットワーク	依頼件数	件	30	30	30	24	80.0%		0.0%		0.0%	△	→	引き続き徘徊高齢者の早期発見のため、事業を実施していく。	
79			地域包括ケア推進課	徘徊高齢者家族支援サービス事業	利用人数	人	95	100	105	85	89.5%		0.0%		0.0%	△	→	引き続き周知を図り、必要な方へ繋げていく。	
80		重点	地域包括ケア推進課	高齢者まちかど案内所事業	協力事業所数	事業所	220	230	240	200	90.9%		0.0%		0.0%	○	→	協力して頂いた介護保険事業所や薬局等で主に介護予防・介護に関するサービスや適切な対応窓口の情報を提供してもらっている。今後も事業の周知活動を行い協力事業所の増加を図る。	
81			介護保険課	介護保険事業の普及啓発	介護保険・高齢者福祉ガイド発行部数	部	35,000	35,000	35,000	35,000	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	制度周知のため、引き続き実施していく。	
					介護保険のてびき(小冊子)発行部数	部	8,500	8,500	8,000	8,500	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	制度周知のため、引き続き実施していく。	
					出前講座開催回数	回	8	8	8	0	0.0%		0.0%		0.0%	▲	→	今年度は、新型コロナウイルスの影響で実施できていない状況だが、今後、状況を鑑みつつ、地域住民や関係団体等から要望があった際には実施を検討する。	
					出前講座参加人数	人	200	200	200	0	0.0%		0.0%		0.0%	▲	→	今年度は、新型コロナウイルスの影響で実施できていない状況だが、今後、状況を鑑みつつ、地域住民や関係団体等から要望があった際には実施を検討する。	
82			介護保険課	介護保険利用者負担助成事業	認定者数	人	145	151	157	145	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	居宅介護支援事業所や地域包括支援センターに利用案内を通知したほか、集団指導の資料への掲載、広報ふなばしへの掲載、給付費通知のお知らせ欄にも掲載する等、周知に努めた。低所得者の介護サービスの利用を確保するため、第9期以降も引き続き制度の周知に努め、利用の促進を図っていく。	
83			介護保険課	介護老人福祉施設利用者負担対策事業	認定者数	人	83	86	90	83	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	低所得者の介護サービスの利用を確保するため、第9期以降も引き続き制度の周知に努め、利用の促進を図っていく。	
84			介護保険課	介護給付等費用適正化事業	認定調査結果確認件数	件	7,700	7,700	7,700	2,081	27.0%		0.0%		0.0%	▲	→	令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の影響から調査委託件数が減少しているため、目標件数に達しない見込みである。今後も調査委託件数に応じて認定調査結果を確認し、適切かつ公平な要介護認定の確保を図る。	
					ケアプラン点検事業所数	か所	40	40	40	40	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	目標値達成に向け、引き続き計画的に実施していく。	
					住宅改修等の現地調査件数	件	60	60	60	60	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	もとは利用者の自宅へ訪問して実施する事業だったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、令和2年度より文書による実施に変更した。今後も感染拡大の状況等を踏まえた方法により、引き続き計画的に実施していく。	
					縦覧点検・医療情報との突合等件数	件	20,000	20,000	20,000	16,000	80.0%		0.0%		0.0%	△	→		
					介護給付費通知送付数	件	91,000	95,000	98,000	90,825	99.8%		0.0%		0.0%	○	→	目標値達成に向け、引き続き計画的に実施していく。	
85			介護保険課	要介護認定適正化事業	要介護認定適正化研修	回	1	-	1	1	1	-		0.0%	◎	→	引き続き実施していく。		

医療と介護の連携による継続的・一体的なサービス提供体制の確立

達成率について
 ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる
 ○ …ほぼ計画目標値を達成し、このまま基本方針に則り、計画を進めていく(計画目標値に対する達成率が90%以上100%未満)
 △ …達成率が計画目標値に達していない(50%以上90%未満)ものがあり、次年度以降さらに計画の推進が必要
 ▲ …達成率が計画目標値に達していない(50%未満)ものがあり、次年度以降見直しも含めた計画の推進が必要

第8期以降の方向性については
 「△ 拡大」「→ 現状維持」「▽ 縮小」「× 廃止」

通番号	施策群	重点項目	所管課	施策名	指標	【第8期】計画目標値			【第8期】実績						【第8期】達成率			【第8期】評価	
						令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度 (見込み)	達成率 (実績/目標値)	令和4年度	達成率 (実績/目標値)	令和5年度	達成率 (実績/目標値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度 以降の方向性	令和3年度における取組み・検討課題などの評価を記入※目標値を変更した場合は、その理由と算出根拠を記入
86	在宅医療の推進	重点	地域包括ケア推進課	在宅医療・介護連携に関する相談支援(在宅医療支援拠点ふなぼーと)	相談件数	件	750	770	790	871	116.1%		0.0%		0.0%	◎	→	相談件数については、昨年度よりも増加しているため、引き続き相談業務を継続する。	
87		重点	地域包括ケア推進課	在宅医療・介護関係者の研修(ひまわりネットワーク)	スタートアップ研修開催回数	回	3	3	3	1	33.3%		0.0%		0.0%	▲	→	新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら引き続き医療・介護従事者向けの研修会を実施していく。	
					実践研修開催回数	回	2	2	2	1	50.0%		0.0%		0.0%	△	→	新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら引き続き医療・介護従事者向けの研修会を実施していく。	
					アドバンス研修開催回数	回	1	1	1	1	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら引き続き医療・介護従事者向けの研修会を実施していく。	
88		重点	地域包括ケア推進課	在宅医療・介護関係者の研修(在宅医療支援拠点ふなぼーと)	在宅医紹介制度登録医療機関数	機関	52	56	59	49	94.2%		0.0%		0.0%	○	→	今年度は医療・介護専門職を対象とした、在宅医ネットワーク研修会をオンラインで開催を予定している。引き続き方法を検討し開催するとともに、研修会等を通じて在宅医紹介制度登録医療機関数の増加を図る。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、在宅医療支援拠点ふなぼーとの市民公開講座は開催を見送った。	
89		重点	地域包括ケア推進課	在宅医療推進に係る市民への普及啓発(在宅医療支援拠点ふなぼーと、在宅医療・介護の講演会・相談会・出張講演会)	ふなぼーと市民公開講座開催回数	回	1	1	1	0	0.0%		0.0%		0.0%	▲	↗	在宅医療・介護の講演会・相談会は人数制限をして新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら引き続き講習会を実施していく。	
					在宅医療・介護の講演会開催回数	回	7	7	7	4	57.1%		0.0%		0.0%	△	↗		
					在宅医療・介護の相談会開催回数	回	8	8	8	5	62.5%		0.0%		0.0%	△	↗	新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら引き続き相談会を実施していく。	
					在宅医療・介護の出張講演会開催回数	回	8	8	8	4	50.0%		0.0%		0.0%	△	↗	新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら引き続き出張講演会を実施していく。	
90		重点	地域包括ケア推進課	在宅医療・介護資源の情報の把握・データベース化	「在宅医療・緩和ケア提供機関マップ」に掲載の医療機関数	機関	365	370	375	385	105.5%		0.0%		0.0%	◎	→	今年度も令和4年版ひまわりマップを作成し、医療・介護関係者に配布を予定している。引き続き研修会等でマップの周知を引き続き行い、認知度の向上に努める。小規模ではあるが個別に事業所等に対し使用方法等の説明を行った。	
91			地域包括ケア推進課	医療・介護関係者の情報共有の支援	システム操作体験会開催回数	回	10	10	10	10	100.0%		0.0%		0.0%	◎	→	カナミックネットワークの利用者数を増加させるため、システム操作説明会を引き続き実施することに新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、今年度は実施を見送った。	
92		重点	地域包括ケア推進課	在宅医養成研修	開催回数	回	5	5	5	0	0.0%		0.0%		0.0%	▲	↗		
93			地域包括ケア推進課	在宅医療の推進	訪問診療件数	件	5,795	5,824	5,852	-	-		0.0%		0.0%	-	→	厚生労働省 医療施設(静態・動態)調査より(29年度数値)実績 5941件	
94		在宅医療実施医療施設数			施設	76	80	84	-	-		0.0%		0.0%	-	→	厚生労働省 医療施設(静態・動態)調査より(29年度数値)実績 45施設		
95			地域包括ケア推進課	在宅医療推進のための連携体制の構築	ひまわりネットワークの症例検討会等の開催回数	回	30	30	30	18	60.0%		0.0%		0.0%	△	→	①船橋市における在宅医療・介護連携の心得、②人材育成研修体系に沿った研修、③ひまわりポイント、④ひまわりシート、⑤在宅医療・緩和ケアリハビリテーション提供機関マップ等、広く周知するための説明会やチラシの配付などを引き続き行うとともに、多職種団体等に赴き説明を実施する。また人材を育成するための研修会を適宜開催するなどし、船橋市における在宅医療・介護連携の促進につなげる。	

医療と介護の連携による継続的・一体的なサービス提供体制の確立

達成率について
 ◎ …計画目標値を達成又は上回っており、着実に計画が進んでいる
 ○ …ほぼ計画目標値を達成し、このまま基本方針に則り、計画を進めていく(計画目標値に対する達成率が90%以上100%未満)
 △ …達成率が計画目標値に達していない(50%以上90%未満)ものがあり、次年度以降さらに計画の推進が必要
 ▲ …達成率が計画目標値に達していない(50%未満)ものがあり、次年度以降見直しも含めた計画の推進が必要

第8期以降の方向性については
 「△ 拡大」「→ 現状維持」「↘ 縮小」「× 廃止」

通番号	施策群	重点項目	所管課	施策名	指標		【第8期】計画目標値			【第8期】実績						【第8期】達成率			【第8期】評価	
							令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度 (見込み)	達成率 (実績/目標値)	令和4年度	達成率 (実績/目標値)	令和5年度	達成率 (実績/目標値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度 以降の方向性	
96	地域医療連携の推進	重点口	健康政策課	かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬剤師・薬局の推進	かかりつけ医を持つ65歳以上の市民の割合	%	60.8	61.6	62.3	-	-		0.0%			0.0%	-	→	新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、イベントや講演会等でチラシを配布し、積極的に普及・啓発を行うとともに、より効果的な周知方法等について、検討していく。	
					かかりつけ歯科医を持つ65歳以上の市民の割合	%	80.0	80.0	80.0	-	-		0.0%			0.0%	-	→	また、国・県等の動向について情報収集に努める。さらに、千葉県の「地域医療介護総合確保基金」に係る事業提案において、引き続き、かかりつけ医等推進事業の事業提案を行っていく。 ※実績値の算出根拠となる「高齢者生活実態調査」は3年ごとの調査であり、令和3年度は実施しないため、令和3年度の実績はなし。	
					かかりつけ薬剤師・薬局を持つ65歳以上の市民の割合	%	62.7	63.5	64.2	-	-		0.0%			0.0%	-	→	千葉県データの平成30年度分までのため、令和3年度の実績(見込み)は未入力	
97	看護職の確保	重点	健康政策課	看護職の確保	就業看護職員数	人	4,839	4,928	5,017	-	-		0.0%			0.0%	-	-		
98	看護職の確保	重点	介護保険課 地域包括ケア推進課	介護保険訪問看護職員 雇用促進事業の実施【再掲】	補助対象常勤換算数	人	1,050	1,050	1,050	1,288	122.7%		0.0%			0.0%	◎	→	必要に応じて事業の見直しを行い、引き続き、補助を行っていく。	
99	地域リハビリテーションの推進	重点	健康政策課 地域包括ケア推進課	地域リハビリテーションの推進	地域リハビリテーション拠点事業 講演会・研修会(市民対象・リハビリ関係者対象)の開催回数	回	7	7	7	8	114.3%		0.0%			0.0%	◎	→	今後も継続して行っていく。	
					訪問リハビリ提供施設数	施設	15	16	17	14	93.3%				0.0%		0.0%	○	→	引き続き、在宅医療の推進のため、訪問リハの提供施設の周知をしていく。
100	歯科口腔保健の推進	重点	健康政策課	訪問歯科診療の充実	訪問歯科診療事業件数(さざんか・かざぐるま)	件	1,251	1,375	1,566	1,051	84.0%		0.0%			0.0%	△	↗	さざんか歯科診療所においては、診療時間の拡大を行ったが患者数が大きく伸びていないため、特殊歯科事業に関する周知を図る。	
101	歯科口腔保健の推進	重点	健康政策課	口腔保健支援事業の実施	口腔ケア講習会・市民講演会開催回数	回	3	3	3	3	100.0%		0.0%			0.0%	◎	→	今後も継続して行っていく。	

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 進捗状況

【第8期】計画書第2部第2章に記載される事業(数値目標なし)

	基本方針	施策群	事業名	上段:令和3年度の取組みとそれに対する評価 下段:令和4年度以降の方向性などを記入	所管課
1	住まい	住宅の質の向上	住宅のバリアフリー改修等に関する相談	(一社)千葉県建築士会船橋支部、(公社)千葉県建築士事務所協会船橋支部、船橋増改築相談員協議会が相談員となり、建築住宅相談を実施する。(年60回開催) 引き続き建築住宅相談を実施することにより、住宅のリフォーム等に関する問題の解決に努める。	住宅政策課
2			賃貸住宅のバリアフリー改修等の促進	ホームページやパンフレットを通じて、住宅セーフティネット制度の活用による登録住宅の改修に対する支援について周知する。 介護認定者のために住宅の改造をしようとする世帯を対象に改造資金を助成することにより、住宅のバリアフリー化を推進した。 引き続き住宅セーフティネット制度の活用による登録住宅の改修に対する支援について周知を行う。 介護認定の有無や工事個所により、複数の課での助成が受けられる場合があるなど、申請者に応じたきめ細やかな制度案内が必要。	住宅政策課 高齢者福祉課
3			高齢化しているマンション管理組合の支援	(一社)千葉県マンション管理士会が相談員となり、マンション管理無料相談(年11回開催)及びマンション管理士等派遣事業を実施する。 引き続き無料相談及び派遣事業を実施することにより、マンション管理組合が抱える問題の解決に努める。	住宅政策課
4			多様な住まいの確保	質の高いサービス付き高齢者向け住宅の供給	サービス付き高齢者向け住宅の新規及び更新の登録を行う。また、既に登録されているサービス付き高齢者向け住宅については、立入検査や定期報告を実施する。 引き続き、事業者に対し「サービス付き高齢者向け住宅の登録に関する指導指針」等による配慮を求めることにより、質の高い高齢者向け住宅の供給を図る。
5	予防	介護予防の推進	一般介護予防事業の実施	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、ふなばしシルバーリハビリ体操や認知症予防教室(介護予防教室)などの集合形式の事業で利用が低迷しているが、健康スケールは継続して行っており、一定の返送率を維持している。また、ふなばしシルバーリハビリ体操は体操時間の短縮・人数制限などにより密を避ける工夫をしながら実施している。その他、自宅でも簡単に運動に取り組めるよう、体操のチラシの送付や体操の動画配信などを行った。 令和4年度以降は、引き続き感染予防対策を行いながら必要な介護予防事業を実施していくとともに、感染症のまん延期においても自宅等で気軽にできるフレイル予防の取り組みを充実させていく。 また、コロナ禍による外出自粛等のフレイルへの影響も含めて整理・分析をしていく予定であり、その研究結果を新たな施策へとつなげていく。	健康づくり課
6	生活支援	移動支援	高齢ドライバーへの対応	高齢ドライバーを含む移動支援としてバス路線等の整備、交通不便地域支援事業の拡大検討、バス利用促進のための検討を道路部で行っている。 今年度も引き続き移動支援として検討を行っていく。	各関係課 (地域福祉課)
7		地域での支えあい体制の確立	生活支援コーディネーターの活動の活性化	地域福祉課に配置された地域福祉支援員が行う出前講座など、ボランティアの発掘やたすけあいの会の立ち上げに向けた周知活動が、新型コロナウイルス感染症の影響で思うようにできなかった。一方で、情報共有のための生活支援コーディネーター連絡調整会議をZOOMで実施するとともに、各生活支援コーディネーターを通じて地区の状況把握を行ったり、ニーズに沿ったサービスを提供するための方法などの相談を受けたりすることで、生活支援コーディネーターの活動を活性化させた。 地域福祉支援員が生活支援コーディネーターと連携し、引き続き地域での困りごとの把握やボランティア担い手の発掘に努める。また、出前講座などを積極的に実施し、地域でボランティア参加に意識を向けてもらえるように推進していく。加えて、各地区の生活支援コーディネーターの連携を強化し、市全体での課題解決に取り組む。	地域福祉課
8		その他	障害者の高齢化・重度化や「親亡き後」を見据えた支援体制の整備	地域生活支援拠点システムにおいて、障害者や家族に対し、緊急時に備えた相談業務や受入対応、その後の支援等を行っている。また、本システムの稼働状況を定期的に確認するため、拠点運営委員会において自己評価を実施し、船橋市自立支援協議会専門部会である地域移行・福祉サービス部会へ報告を行った。 相談・対応事例を積み上げ、関係機関との連携・情報共有を行う。また、拠点運営委員会により、当該事業にかかる定期的な振り返りを行い、支援体制のさらなる充実を図っていく。	障害福祉課

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 進捗状況

【第8期】計画書第2部第2章に記載される事業(数値目標なし)

	基本方針	施策群	事業名	上段:令和3年度の取組みとそれに対する評価 下段:令和4年度以降の方向性などを記入	所管課
9		介護サービスの量の確保	特別養護老人ホームの整備	第7期計画で選定した290床のうち残り2施設計190床について、1施設90床は開設に向け整備を進めており、1施設100床は開設した。 第8期計画の190床について、公募方法の検討を行う。 第8期計画の190床について、整備協議優先者の選定を行い、整備を進める。	高齢者福祉課
10	介護老人保健施設の整備		第8期計画においては、既存施設の入居率等を勘案し整備数を見込まなかったため、整備は行わない。 令和3年度同様、整備は行わない。	高齢者福祉課	
11	特定施設の整備		第7期で選定した70床について、開設した。 第8期計画の30床について、公募方法の検討を行う。	高齢者福祉課	
12	地域密着型サービスの整備(認知症高齢者グループホーム)		第7期計画で選定した18床について、開設に向け整備を進めている。 第8期計画の54床について、公募方法の検討を行う。	高齢者福祉課	
13	地域密着型サービスの整備(グループホーム以外)		千葉県の補助金を活用した看護小規模多機能型居宅介護事業所について、開設に向け準備を進めている。 現在整備を検討している事業者の事前協議を受け付ける。	高齢者福祉課	
14	施設整備全体		有料老人ホームの事前協議を随時受け付けた。 有料老人ホームの事前協議を随時受け付ける。	高齢者福祉課	
15	介護 多様なサービスの提供		生活支援コーディネーターの活動の活性化【再掲】	地域福祉課に配置された地域福祉支援員が行う出前講座など、ボランティアの発掘やたすけあいの会の立ち上げに向けた周知活動が、新型コロナウイルス感染症の影響で思うようにできなかった。一方で、情報共有のための生活支援コーディネーター連絡調整会議をZOOMで実施するとともに、各生活支援コーディネーターを通じて地区の状況把握を行ったり、ニーズに沿ったサービスを提供するための方法などの相談を受けたりすることで、生活支援コーディネーターの活動を活性化させた。 地域福祉支援員が生活支援コーディネーターと連携し、引き続き地域での困りごとの把握やボランティア担い手の発掘に努める。また、出前講座などを積極的に実施し、地域でボランティア参加に意識を向けてもらえるように推進していく。加えて、各地区の生活支援コーディネーターの連携を強化し、市全体での課題解決に取り組む。	地域福祉課
16	地域包括支援センターの機能強化		相談支援の充実強化	働きながら介護に取り組む家族や、仕事と介護の両立不安や悩みに対する相談支援の充実強化を図るため、土曜・日曜にフェイスビル5階の相談室にて開設している「地域包括支援センター出張相談窓口」を継続している。 令和4年4月より宮本・本町地区に新たに地域包括支援センターを1カ所設置することで、地域包括支援センターの機能強化を図る。	地域包括ケア推進課
17	認知症対策の推進		みまもりあい事業	新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントでの周知ができなかった。 新型コロナウイルス感染症の状況を考慮しつつイベントでの周知を行う。	地域包括ケア推進課
18			成年後見制度の利用促進	権利擁護支援等推進協議会を立ち上げ、船橋市成年後見制度利用促進基本計画の策定を行っている。 権利擁護支援における中核機関を立上げ、地域連携ネットワークの構築を目指す。	地域包括ケア推進課
19	介護サービスの円滑な利用		介護サービス事業所情報の提供	市ホームページでの介護事業者情報検索システムの公開、介護事業所一覧冊子や介護サービス事業者ガイドブック『ハートページ』の配布を行い、事業所情報の提供に努めた。 引き続き、事業所情報を提供していく。	介護保険課
20			地域共生社会の実現に向けた取り組み	第4次船橋市地域福祉計画策定委員会及び庁内検討部会の構成員である関係各課への照会において、地域福祉計画に掲載している「包括的な相談支援体制のイメージ図」の共有を図った。 関係各課と包括的・総合的な相談支援体制の確立に向けて検討していく。	各関係課 (地域福祉課)

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 進捗状況

【第8期】計画書第2部第2章に記載される事業(数値目標なし)

	基本方針	施策群	事業名	上段:令和3年度の実績とそれに対する評価 下段:令和4年度以降の方向性などを記入	所管課
21	医療	在宅医療の推進	顔の見える関係づくりの推進 (在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応の協議)	Zoom等を活用し委員会を開催した。 引き続き在宅医療・介護連携推進のため委員会を開催する。	地域包括 ケア推進課
22			在宅医療のコーディネーターの機能強化	本人と家族向けの心得(在宅医療に関する心構えや知識)の作成に向けて勉強会を行った。 本人と家族についての心得(在宅医療に関する心構えや知識)を作成をする。	地域包括 ケア推進課
23			在宅医療推進に係る市民への普及・啓発 (ひまわりネットワーク)	船橋在宅医療ひまわりネットワーク市民公開講座については、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響でオンラインでの開催を検討している。 新型コロナウイルス感染症の状況を考慮しつつ船橋在宅医療ひまわりネットワーク市民公開講座の開催を検討し、開催する。	地域包括 ケア推進課
24			在宅医療・介護連携推進事業の評価事業	在宅医療・介護関係者へKDBや高齢者生活実態調査等を活用し調査を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大により調査を見送った。 新型コロナウイルス感染症感染拡大収束後、調査を実施する予定である。	地域包括 ケア推進課
25			医療・介護人材確保事業	在宅医療支援拠点ふなぼーとにおいて職業安定法に基づく無料職業紹介事業を実施し、面接時の同行や研修会の実施等継続的に支援を実施し、介護人材確保を図る。 引き続き事業を実施し、効率的な介護人材確保を図る。	地域包括 ケア推進課